

## 第2回 日本 REDCap コンソーシアム集会 開催のご案内

大阪大学では、世界医学アカデミア標準電子データ集積システム REDCap を全学に導入し、様々な臨床・疫学研究で活用しております。REDCap システムの国内での利用促進を目標に、開発元バンダービルト大学と密に協力し日本 REDCap コンソーシアムを立ち上げました。本シンポジウムでは、米国バンダービルト大学から開発者を招き、安全にそして質の高い臨床研究を推進し、我が国の臨床研究の国際競争力を高めるために、REDCap システムの有効な活用法について、意見交換を行います。

午前の部では、REDCap の実習形式のワークショップを実際に参加者が画面を構築しながら行います。午後のシンポジウムでは、REDCap 事業責任者のポール・ハリス教授および開発責任者のロブ・テイラー氏を交えて、REDCap 利用からみた臨床研究の世界の動向、バンダービルト大学での臨床研究の支援体制についてディスカッションするとともに、本学の REDCap グループ担当者より、我が国の REDCap 導入状況や本学の運用体制・開発事例をご紹介します。阪大 REDCap システムの学外提供などについても、その利用方法や運用方法などもご紹介いたします。皆様どうぞ奮ってご参加ください。

### お申込みフォーム

ご参加の際は、事前予約が必要ですので、10月14日(水曜日)までに以下のお申込みフォームからお手続き頂けますよう、お願い申し上げます。

<https://rdc01.dcc.med.osaka-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=E9AMHD88MJ>



### 【開催概要】

日時:2015年10月18日(日)10時00分~18時30分

場所:大阪大学吹田キャンパス イノベーションセンター棟1階 マルチメディアホール

定員:120名(先着順、※事前申込要)

主催:大阪大学大学院医学系研究科臨床統計疫学寄附講座

共催:大阪大学附属病院未来医療開発部データセンター

新谷 歩/山本 景一

(問い合わせ先)

大阪大学附属病院未来医療開発部データセンター

[redcap-symposium@dmf.med.osaka-u.ac.jp](mailto:redcap-symposium@dmf.med.osaka-u.ac.jp) (担当:照井/太田/関)